

中学校給食及び輻射式空調設備を調査 ～文教委員会～

8月28日、29日、福岡県春日市の中学校給食及び熊本県熊本市の城南総合スポーツセンター体育館で輻射式空調システムの調査を行いました。

○春日市中学校給食

平成15年、家庭からの弁当の良さを活かすため、業者委託で選択制という熊野町と同じ方式でスタートしています。市内6中学校で、2業者に委託され、開始当初の喫食率は38％で、現在は、55％前後で推移しています。



◀ 当番で各教室へ運びます

○輻射式空調設備

体育館のアリーナ壁面等に、輻射パネルが設置され、アルミ製の輻射パネルに「冷温水」を流して、周囲へ熱を与えたり奪ったりするもので、音や風もない、新しい空調設備を視察しました。



◀ 体育館内壁に設置された輻射式空調設備

建設部主要事業の進捗を確認 ～産業建設委員会～

9月27日に産業建設委員会を開催し、建設部及び水道部の各課から「平成29年度主要事業の進捗状況」について説明を受け、質疑を行いました。

また、次の2点について協議を行いました。

(1) 県道矢野安浦線改良工事について

建設部から「県道矢野安浦線改良工事」の今後の見通しについて説明を受けました。

(2) ワールドカフェの意見への対応について

8月3日に開催されたワールドカフェにおいて、参加した熊野中学校と熊野東中学校の生徒から提案のあった貴重な意見・アイデアのうち、産業建設委員会の所管するものとして、今後の議会活動に反映可能な案件について協議を行いました。

その後、「くまの・みらい交流館広場東屋」と「出来中溝線交差点改良工事」（筆の里工房へ向かう北部農道入口）の現地視察を行いました。



◀ 委員会の様子



◀ くまの・みらい交流館 広場東屋

Q

〈民法 正則 議員〉

坂面大池の管理は

A

〈町長〉

町と地元水管理者が連携して管理を行っていく。



▲ 堤体の草刈り風景



▲ 堤体等を分担して維持管理

〔Q1〕

坂面大池は町が管理しているが、池本体や水管理など、町の管理義務、年間計画と予算は。

〔A1〕

県直営の堤体工事とその他の国・県の補助事業で遊歩道の整備とサツキの植樹を行った。年2回の堤体の草刈りと工房内水路の泥上げなど、合わせて年間130万円である。

〔Q2〕

堤体の見回り、極などの点検や管理は。

〔A2〕

昨年地元水管理者との協議で維持管理規程を制定し、各々が分担して実施する。

〔Q3〕

豪雨災害の際の管理責任、管理体制は。

〔A3〕

町と地元水管理者が連携して責任を負い、適切に対処する。

熊野町子育て支援センターを視察 ～総務厚生委員会～

7月24日、8月21日に総務厚生委員会を開催し、所管事務調査として、総務部から「熊野町観光交流拠点整備構想計画」について、民生部から「熊野町子ども・子育て支援事業計画」について説明を受け、質疑を行いました。

9月19日には、「熊野町子育て支援センター」の現地視察を行いました。当センターを拠点として行っている地域子育て支援拠点事業について協議を行った後、実際に保護者が集まって子どもへの関わり方など講師からアドバイスを受ける「子育て懇談会」の見学を行いました。

その後、8月3日に開催されたワールドカフェにおいて、熊野中学校と熊野東中学校の生徒から提案のあった貴重な意見・アイデアをカテゴリごとに分類しました。

今後、分類したアイデアを更に整理し、総務厚生委員会として議会活動に反映できるものがないか、協議を行います。



◀ 現地視察での質疑の様子



◀ 子育て懇談会